

KIITO: 「ニットなアイツと似顔絵ニットをつくろう！」

ニットを使ったものづくりを学ぶワークショップ参加者募集

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、社会貢献活動の活性化や創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のとおりワークショップを開催いたしますのでご案内いたします。



デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、神戸市が推進するこどもの創造的学びに関して、こどもに必要な学びの場、出会いの場を提供する総合的な学びのプラットフォームとして、今年度より「KIITO:300 キャンプ」をスタートしました。AI化が急速に進む中で、AIにできない〈新しいものを創造する力〉はますます必要になってきています。そのため、〈創造力〉はこどもたちが身につけるスキルとしてとても重要です。「KIITO:300 キャンプ」では、常識にとらわれない新しい発想を生み出し、独創的なモノを創り出すために必要な2つのソウゾウリョク (想像力、創造力) を育むアートやデザインのプログラムを実践しています。

KIITOでは、シャツや箸、スツールなど、生活の中で使われるものが出来上がるまでの過程を、プロの技と知識に触れながら自らの手で辿り、ものの価値や作り手の想いを体験する場として「ものづくりワークショップ」を開催しています。

この度、「KIITO:300 キャンプ」のプログラムとして、音楽や現代アートから着想を得た自由な発想で様々なニットアイテムを製作するニットデザイナー「ニットなアイツ」の佐藤良祐さん、片野坂翔さんを講師に迎えて、子どもを対象としたものづくりワークショップ「ニットなアイツと似顔絵ニットをつくろう！」を開催します。今回のワークショップでは、ニットの歴史や種類など、ニットを使ったものづくりについて学んだ後、自分の顔をよく観察しながら、アクセサリーやオーナメントとして使用できる手編みの「似顔絵ニット」をつくります。固定概念にとらわれない自由な視点でものづくりを行う2人の活動を知り、ものづくりの面白さや楽しさを体感することによって、豊かな人間性と創造性を養います。

【開催概要】「ニットなアイツ」と似顔絵ニットをつくろう！

日時：2021年12月25日 (土) 13:00~17:00

会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸 3F KIITO:300

講師：佐藤良祐 (ニットなアイツ)、片野坂翔 (FENCE design、ニットなアイツ)

参加：無料

定員：8名 (事前申込制、抽選) 対象：小学4年生~中学3年生

お申込み：Webサイト (<https://kiito.jp>) で、11月24日 (水) 14:00より受付開始。12月15日 (水) まで。

抽選発表：12月17日 (金) までにメールにてご連絡します。

主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸

【講師プロフィール】



佐藤 良祐 (ニットなアイツ)

FENCE design 主催のワークショップ「ニットなアイツ。」講師。

ガーナ先生の愛称で親しまれている。上田安子服飾専門学校ニットデザイン科を卒業。

ストリートスタイルをベースに JAZZ、SOUL、HIPHOP と言った音楽、現代アート等、本人の好きなモノ、興味ある事柄を編み物で表現し、従来の編み物のイメージとは一線を画す自由な発想で編み物を広める活動を行っている。



片野坂 翔 (FENCE design、ニットなアイツ)

1986 年生まれ神戸育ち。上田安子服飾専門学校卒。

国内某アパレルにて勤務後、渡仏し commuun (Paris) にてファッションデザイナー・パタンナーアシスタントとして従事。帰国後グラフィックデザイン会社勤務後、ファッションとグラフィックのデザイン会社 FENCE design を設立。パッケージなどの印刷物・看板サイン・ロゴ・広告・web・衣服などのデザイン制作、ワークショップ等企画し活動している。

【これまでのワークショップの様子】



【KIITO:300 キャンプ】

KIITO:
300
キャンプ

子どもたちの好奇心と探求心を刺激し、創造性を育むプラットフォーム。

子どもたちを対象に、クリエイターとともに考えたデザインやアートのワークショップやイベントを開催しています。また、子どもの教育に関わる人々を対象としたレクチャーも開催し、大人と子どもが共にこの場所で楽しく学べるプログラムを実施します。

【開催時の注意】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容変更や中止となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※参加希望のお子さまの保護者の方よりお申し込みください（代理でのお申し込みはご遠慮ください）。

※本イベントにおける記録写真・映像は、デザイン・クリエイティブセンター神戸、および神戸市の活動として、ウェブサイトや広報、報告書などに使用することがあります。ご了承のうえ、ご応募ご参加ください。